

第5次加西市総合計画を策定しました

加西市は、まちの将来の設計図「第5次加西市総合計画」を策定しました。総合計画は、まちづくりの基本となる最も重要な計画で、様々な計画の上位計画となるものです。10年後（平成23年度起点）の将来像を設定し、その実現に向けて、住民はもとより市役所、企業、団体などが、これから取り組むべき方向を示したものです。

計画の策定にあたっては、市民アンケート、グループインタビュー、総合計画審議会、市民参画ワークショップ、パブリックコメントなどで、多くの市民の皆さまから様々な分野にわたる意見をいただきました。

市は今後、総合計画に基づき、住民が暮らしやすい、住み続けたいと感じるまちづくりを目指して、住民と行政の知恵を集結しながら「地域」主体の将来像を提案し、その実現に取り組めます。

■総合計画の構成と目標年次

総合計画は、基本構想・基本計画・実施計画によって構成されています。

構成区分	内容	目標年次
基本構想	目指すべきまちづくり像と基本的な方向性を明らかにしたもの	平成32年度（10年後）
基本計画	基本構想を実現するための施策を示したものの	5年ごとに見直し
実施計画	基本計画の施策を実施するにあたり、財政状況等を考慮した短期計画。予算の指針	3年計画。毎年見直し



■第5次加西市総合計画（全92頁）
総合計画は、市ホームページに掲載しており、ダウンロードすることができます。また、下記の閲覧場所でもご覧いただくことができます。

【閲覧場所】
経営戦略室（市役所3階）
市立図書館・地域交流センター（アステシアかさい3階）
中央公民館
善防公民館
南部公民館
北部公民館

■総合計画が掲げる目標と政策

■基本目標「加西の元気力 ～加西の良さを活かした元気力の追求～」

総合計画の基本目標とは、私たちみんなが目指すまちの将来像です。今日よりも明日がさらによい日であるように、将来も健康で、みんなの元気が加西にあふれるまちを目指していきます。加西を元気にするには、地元企業の技術力や人材、そして農産物や歴史資産、観光資源を再発見し、活用することが大切です。

「加西の良さを活かした元気力の追求」に向けて、住民をはじめ、市役所、企業、NPOなど、市内の様々な主体が手を取りあって、まちづくりを進めていきます。



■基本政策

目指すまちの将来像（基本目標）を実現するため、総合計画では次の4つの視点をもとに30施策を掲げています。

人づくりの視点
子どもが元気に育ちいきいきと活動する加西
将来の元気を創っていくのは今の子ども達。加西で育ってよかったと思える子育て支援や学校教育、地域の世代間交流を充実します。
施策／誰もが学べる学習環境づくり、主体的な青少年活動など

産業の視点
雇用と経済が元気を取り戻す加西
安定した働き場所を確保することは定住人口の増加にもつながります。事業者の育成、誘致、そして地域ブランドの開発やPRにも取り組みます。
施策／地域資源を活用した産業振興、住みよい住環境など

暮らしの視点
誰もがみんな元気で安心して暮らせる加西
元気に暮らすとは、自分で歩き自分で日常生活ができることです。子どもからお年寄りまで、誰もが安心して元気に暮らせるまちづくりを目指します。
施策／防犯・防災のまちづくり、安心できる子育て支援など

環境の視点
地球に優しい環境都市加西
環境教育や温室効果ガス削減の取り組み等を通じて、住民による自然環境の保全や資源循環型社会のまちづくりを進めます。
施策／省エネ・蓄エネ・創エネの推進など

■加西市の最大の課題。少子高齢化・人口減少

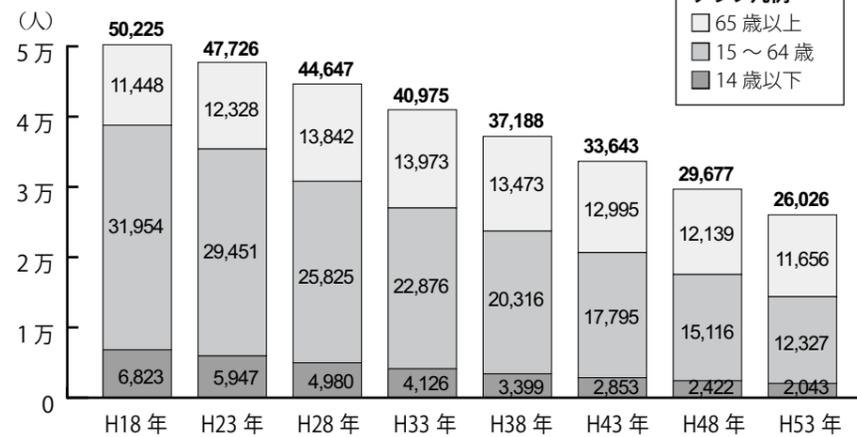
ピーク時に5万3千人を超えた加西市の人口は、今や4万8千人を下回るようになりました。総合計画では、住民基本台帳のデータを用いて今後の将来推計人口を示しています。この将来推計人口によると、15年後には4万人を割り30年後には現在の55%にまで減少することになります。

年齢による人口比率では現在、子ども（14歳以下）の比率は12.5%、高齢化率（65歳以上）は25.8%ですが、30年後には、それぞれ7.8%、44.8%になると推計されます。



一方、1人の女性が一生に産む子どもの数の平均値を示す合計特殊出生率は、加西市では1.21人（平成22年）と全国平均（1.39人）に比べて低い数値となっています。

■加西市の将来推計人口



■加西市の年齢による人口比率 (%)

	14歳以下	15～64歳	65歳以上
H18年	13.6	63.6	22.8
23	12.5	61.7	25.8
28	11.2	57.8	31.0
33	10.1	55.8	34.1
38	9.1	54.6	36.2
43	8.5	52.9	38.6
48	8.2	50.9	40.9
53	7.8	47.4	44.8

※将来人口推計より

■人口減少とその対策

上記で示すとおり、加西市の人口は今後も継続的な減少が予測されることから、「人口減少社会」について予め考えておく必要性が高まっています。人口減少社会は予測する問題として扱うのではなく、住民誰もがそうありたいと願う将来像の実現に向けて、主体的に自ら何ができるかを論じるべき重要課題として捉える必要があります。

子どもから高齢者まで、誰もが暮らしやすい、働きやすいと実感できる都市の魅力「加西の元気力」を創造するため、社会構造の変化とその影響に正面から向き合い、5万人都市再生に向けて効果的な人口増対策に優先的に取り組みます。

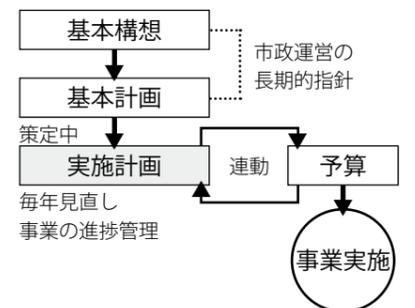
対策（政策・施策）／魅力ある加西の学校教育、小中一貫教育、地域に開かれた学校づくり、企業誘致、安価で良質な住宅の提供、公共交通機関の充実、地域医療体制の充実、介護予防の推進、出会いを求める若者の応援、裾野の広い農業の育成、加西の風土を活かした景観づくりなど

■総合計画と予算の連動。実施計画の策定へ

市は現在、「実施計画」の策定に取り組んでいます。5万人都市再生を目指し、第5次加西市総合計画に位置付けられた施策を効果的に実施するため、財政規律を保ちながら、社会情勢などを考慮しつつ、各事業の実施時期や事業費を示し、毎年度の予算編成と連動させます。

また、向こう3年間に優先的に実施すべき事業を毎年度見直ししながら策定することで、総合計画に掲げる各事業の進捗管理を行い、計画期間内に可能な限りの事業を積極的に実施していきます。

■事業実施の流れ



【問合せ先】 経営戦略室 ☎428700 FAX431800 keiei@city.kasai.lg.jp